

会報
全住協

2019
7月



一般
社団法人

全国住宅産業協会

第7回定時総会を開催

当協会は、6月4日(火)にホテルニューオータニにおいて定時総会を開催した。

総会では、委任状を含め306社の出席があり、「第1号議案 平成30年度事業報告及び決算承認の件」「第2号議案 定款の一部変更の件」「第3号議案 役員選任の件」を全会一致で承認し、「令和元年度事業計画及び予算の件」の報告を行った。

この後、長年当協会の役員を務めこのたび退任となった方々に神山会長から感謝状が贈呈された。また、優良事業表彰、優秀社員表彰を行い、神山会長から表彰状と記念品が授与された。

(受賞者は4頁に掲載のとおり。)

なお、総会終了後に開催された理事会において、神山会長は名誉会長に就任。馬場副会長が新会長に選任された。

引き続き行われた懇親パーティーでは、冒頭、神山名誉会長から挨拶があり、その後花束と記念品が贈呈された。続いて、馬場会長の挨拶の後、石井国土交通大臣、菅内閣官房長官など多数の来賓の方々から祝辞をいただいた。(以下に神山名誉会長、馬場会長挨拶並びに石井国土交通大臣祝辞の要旨を掲載。)懇親パーティーには当協会会員のほか、国会議員、官公庁・友好団体関係者など900名を超える出席があった。



▲総会風景

[神山名誉会長挨拶]

本日は、国会の先生方、国土交通省の幹部、友好団体の幹部、そして会員の皆様、大勢の方々にご出席をいただきましてありがとうございます。

まず、総会が無事に終了しましたこと

をご報告申し上げます。令和に入りましたこの時に、総会と理事会の議決により全住協の新しい体制を発足することができましたことを大変嬉しく思っております。私は、日住協の理事長、全住協の会長を務めさせていただき、その前の理事長代行の時期を合わせますと20年近くになりました。最近になって、そろそろこの辺で世代の交代、若返りを図り、新しい体制で新しい時代に向かっていくことが必要であると思ってきたところです。

組織というのは、常に代替わりをして新しい血を送り込んでいかないと長続きしない。これは一面の真理であろうと思います。

長い間務めさせていただきましたけれども、



▲神山名誉会長



▲花束贈呈

第7回定時総会

皆様のご指導・ご協力をいただきまして、無事に務めを終了することができました。今後私自身が協会に対して何ができるかは分かりませんが、この協会がますます発展してほしいと心から念願をしております。そのために今日ご参会の皆様のご指導とご鞭撻を引き続き頂戴したいと伏してお願いを申し上げ、お礼の言葉に代えさせていただきたいと存じます。本当にありがとうございました。

【馬場会長挨拶】

神山名誉会長、本当に長い間お疲れ様でございました。長年の多大なるご貢献、ご実績に心から感謝申し上げます。

「令和元年」、何とも清々しい響きを感じます。トランプ大統領を国賓としてお迎え



▲馬場会長

をした天皇・皇后両陛下の皇室外交デビューも実に鮮やかで、改元を機に、自然災害の傷跡や社会不安の閉塞感を引きずったまま終幕を迎えた平成の時代をリセットして、新たな未来、将来に向けての期待の大きさが窺えるように思います。令和の名付け親とされています大阪女子大学名誉教授の中西進先生は、「令」という字は、人が跪いて神様のお告げを聞く様を表している、あえて訓読みすれば「うるわしい」という概念だと、ある本で書かれておられました。

「初春の令月にして氣淑く風和ぎ」。

国内はもとより世界各地で格差と分断の深まりが懸念される中で、どのようにして調和を図っていくのか、立場が異なる人達の眼差しが問われる時代にあって、「和たらしむ」と万葉集の中で歌われていますけれども、その主体が私達一人一人でありたいものだと思えます。

さて、新会長就任に当たりまして、私自身と協会のつながりについて少しだけ自己紹介をさせていただきたいと思えます。今から30年ほど前、平成元年6月に、名前こそ変わっていますが、東海住宅産業協会の理事長を拝命し、同時に全国住宅地協会の理事となりました。その後、バブルの崩壊、リーマンショックなど、相次ぐ試練を経るごとに不動産市場で活躍する企業も様変わりをしました。また、それに伴って業界団体としても様々に合従連衡を繰り返し、平成25年によく現在の「一般社団法人：全国住宅産業協会」という、非常に大きな組織が出来上がりました。その年に開催された「全住協」としての記念すべき第1回目の全国大会を、地元名古屋に誘致をして開催地協会の名誉に与かることもできました。そして今日、令和元年6月、どういう天命が働いたのか知る由もあり



▲懇親パーティー

目次

- ・ 第7回定時総会を開催…………… 1
- ・ (一社)全国住宅産業協会役員…………… 5
- ・ 委員会の改編について…………… 6
- ・ 不動産後見アドバイザー資格講習会(名古屋・福岡)のご案内… 7
- ・ 明海大学企業推薦特別入学試験について… 8
- ・ トピックス(世界不動産連盟モスクワ世界総会)… 8
- ・ 協会だより…………… 9
- ・ 事務局組織図…………… 10

第7回定時総会

ませんが、再び改元という区切りの年に「全住協」の会長を仰せつかりました。これまでは専ら地方の声を代表する一員として協会活動に参画してきましたが、これからの活動につきましては、突然のことでもあり、未だ確たるビジョンを持つまでの時間的余裕がありません。ただ、神山名誉会長始め、協会運営に大変な尽力を傾けてこられた多くの先達、諸兄の努力があって、「全住協」が今日の地位を築くことができたこと、肌身をもって体現してきました。この歴史を汚すことなく、さらなる発展に向けてより一層精進をしていきたいと思っております。

昨年8月に内閣府から示された「近未来の新しい社会の在り方を模索するSociety5.0」の実現に向けて、住宅や住生活サービス面では、何を、どのように取り組んでいくべきか、これからの市場開拓に向けて私達に投げかけられた大きな課題となっています。

一方で、明治の元勳である西郷さんの言葉に「明るい場所にいる者は、暗い所にいる者を見ることができない」という名言があります。私達が相手とする消費者は多様な国民、地域住民、庶民が主体であります。首都圏と地域経済とのバランスを図りながら社会の隅々にまで光が当たるような協会活動と政策提言に全力を傾けていきたい。その心意気だけをお伝えして、新会長としての最初の挨拶とさせていただきます。

[石井国土交通大臣祝辞]

ご紹介いただきました、国土交通大臣の石井啓一でございます。本日は一般社団法人全国住宅産業協会の第7回定時総会が滞りなく行われ、総会後の懇親会が盛大に開催されますことをお祝いを申し上げます。

まずもって神山名誉会長におかれましては、強力なリーダーシップを発揮されて、平成25年に業界の長年の悲願であった中堅住宅不動産団体の統合を実現し、全国住宅産業協会を設立するという偉業を成し遂げられるとともに、初代会長として協会の発展の礎を築かれたことに



▲石井国土交通大臣

▲菅内閣官房長官

心から敬意を表したいと存じます。また、業界の先頭に立って空き家対策や無電柱化の推進、住生活基本計画の策定に向けての提言など、国土交通行政の推進にご協力をいただき、深く感謝を申し上げます。

馬場新会長におかれましては、このたびのご就任誠におめでとうございます。全国住宅産業協会のさらなる発展のため、ご活躍されることを期待を申し上げます。

住宅は豊かな国民生活を支える基盤であり、経済の波及効果が大きく内需を支える重要な役割を担っております。このことから、本年10月からの消費税率10%引上げへの対策として、すまい給付金の拡充に加え、住宅ローン減税の控除期間の3年間の延長、次世代住宅ポイント制度などによりまして、万全を期してまいりたいと存じます。また、増加する空き家への対策といたしまして、管理不十分で放置することが不適当な特定空き家等の所有者に対し、市町村による助言、指導、勧告、行政代執行など、空家対策特別措置法に基づく措置の活用を促進するとともに、空き家の除却、活用等への予算上の支援や税制措置等にも積極的に取り組んでまいりたいと存じます。

令和という新しい時代を迎え、国民一人一人が真に豊かさを実感でき、安全・安心で快適な住生活が実現できるよう、引き続き皆様のご支援とご協力をお願いをいたします。結びに、全国住宅産業協会のますますのご発展、そして本日もご出席の皆様のご健勝、ご活躍を祈念をいたしまして、私の挨拶とさせていただきます。おめでとうございます。

第7回定時総会

[優良事業表彰]

〈戸建分譲住宅部門(大規模)〉

- 「『Hanamichi Terrace』
～人生の咲き誇る暮らしへ～
(ケイアイスター不動産株)
- 「ヴェレーナガーデン
千葉ニュータウン中央 I 街区」
(大和地所レジデンス株)
- 「マドレガーデン『舞多聞』」
(株マリンホーム)

〈中高層分譲住宅部門(大規模)〉

- 「ミオカステーロ八王子Ⅱ」
(山田建設株)

〈中高層分譲住宅部門(中規模)〉

- 「パレストージ片瀬江ノ島」
(日神不動産株)
- 「ディアナガーデン西麻布」
(株モリモト)

〈中高層分譲住宅部門(小規模)〉

- 「デュフレ渋谷本町」
(株サジェスト)
- 「ティアレ首里金城町」
(株デザインスタジオ琉球楽団)
- 「ディアナコート都立大学」
(株モリモト)

〈中高層分譲住宅部門(ワンルーム)〉

- 「ケリア西馬込アジュールコート」
(株アーバネットコーポレーション)
- 「グランフォーレ大橋プレミア」
(株コーセーアールイー)

〈企画・開発部門〉

- 「ENSO ANGO ホテル」
(株グローバル・エルシード)
- 「千駄木(ミハス・戸建区画) PJ」
(株明豊エンタープライズ)

[優秀社員表彰]

- | | |
|-----------------|----------------------------------|
| (株)サンセイランディック | 八木橋 彩
中村 晃之
小野瀬 武
菱田 陽平 |
| 多田建設株 | 武井 仁 |
| (株)東栄住宅 | 牧野 隆
塚田 範行 |
| 日神管財株 | 渡邊 隆二 |
| 日神不動産株 | 肥田 正喜 |
| (株)ニッテイホールディングス | 財津 光輝
柳田 敦史 |
| 東日本住宅株 | 藤田 清
藤田 一志 |
| (株)明豊エンタープライズ | 吉村 友佑 |



▲優秀社員表彰



(一社)全国住宅産業協会役員

当協会は6月4(火)日開催の第7回定時総会において、任期満了に伴う役員の改選を行い、その後の理事会において次のとおり新体制を決定した。

一般社団法人全国住宅産業協会役員 (令和元・2年度)

(順不同)

役 職	氏 名	会 社 名	役 職	氏 名	会 社 名
名誉会長	神山和郎	日神不動産(株)	理 事	逆瀬川 勇	三洋ハウス(株)
会 長	馬場研治	内田橋住宅(株)	理 事	佐々木克巳	(株)むつみワールド
代表理事	牧山丞治	(株)ワコー・コーポレーション	理 事	佐藤俊行	(株)第一リアルティ
副 会 長	諸藤敏一	(株)コーセーアールイー	理 事	佐藤 浩	(株)ライフ・モア
副 会 長	吉田立志	ヨシコン(株)	理 事	庄野栄一	(株)エリア
副 会 長	小林茂樹	三和住宅(株)	理 事	白石勝也	白石建設(株)
副 会 長	花沢 仁	花沢ホールディングス(株)	理 事	鈴木雄二	(株)リブラン
専務理事	清水郁夫	常 勤	理 事	高橋一夫	大東住宅(株)
常務理事	幸 寿	シーズクリエイト(株)	理 事	高宮城啓之	(株)住太郎ホーム
常務理事	肥田幸春	(株)エフ・ジェー・ネクスト	理 事	高山壽雄	コスモ建設(株)
常務理事	阿部憲一	(株)細田工務店	理 事	瀧波成嘉	(株)タキナミ
常務理事	永嶋康雄	(株)グローバル・エルシード	理 事	長崎守利	宝 交 通 (株)
常務理事	小山浩志	(株)パワープロパティ	理 事	橋本大輔	(株)ファミリー
常務理事	小尾 一	(株)富士開発	理 事	服部信治	(株)アーバネットコーポレーション
理 事	新井精一	千広建設(株)	理 事	濱田繁敏	(株)アップタウン
理 事	石灰 晃	石友ホーム(株)	理 事	福井正順	サワディ地所(株)
理 事	小佐野 台	日本ハウズイング(株)	理 事	藤田進一	(株)ムゲンエステート
理 事	鍵市佳克	兼六土地建物(株)	理 事	前田利幸	(株)アドミラル
理 事	加藤泰寛	(株)アービック	理 事	松崎隆司	(株)サンセイランディック
理 事	神山隆志	日神不動産(株)	理 事	三田俊彦	(株)ミタ・ホールディングス
理 事	川西祐二	(株)トータテ都市開発	理 事	宮内宗頼	(株)サジェスト
理 事	木村直樹	(株)木村建設	理 事	山口誠一郎	ト ー セ イ (株)
理 事	栗原秀利	(株) 秀 建	理 事	山田 照	山田建設(株)
理 事	小泉一成	小泉建設(株)	理 事	山本卓也	(株)インテリックス
理 事	神津大介	(株)ジェイ・エス・プラス	監 事	宮下正彦	弁 護 士
理 事	湖中明憲	昭和住宅(株)	監 事	永井俊博	公 認 会 計 士
理 事	根田吉雄	東神興業(株)			

委員会の改編について

当協会は6月4日(火)の理事会において委員会を改編し、総務委員会を総務委員会と広報委員会に分割し、また新規事業委員会を廃止し、その事業を組織委員会に継承させることとした。これにより委員会は、総務、組織、広報、政策、戸建住宅、中高層、流通の7委員会体制となった。

各委員会の委員長及び主な事業は以下のとおり。

1. 総務委員会(委員長 小尾 一)

事業 ①総会、理事会の開催 ②事業及び財務に係る企画及び立案 ③宅地建物取引業法
その他不動産の取引に関する関係法令の遵守並びに消費者利益の確保と指導 ④総合
保障制度その他の福利厚生制度の加入促進 ⑤官公庁、他団体との折衝、協力

2. 組織委員会(委員長 松崎 隆司)

事業 ①組織の強化拡充 ②優良事業、優秀社員及び優秀技能者の表彰 ③会員企業の
従業員の資質の向上に係る研修 ④時代の変化に対応した新しい事業 ⑤企業経営
の安定に資する諸方策に関する事項 ⑥土地の有効活用に関する事項 ⑦異業種に
関する事項

3. 広報委員会(委員長 永嶋 康雄)

事業 ①会報の編集及び発行 ②ホームページの運営 ③協会の事業のPR ④協会の
広報のあり方に関する事項

4. 政策委員会(委員長 小山 浩志)

事業 ①土地住宅等税制に関する事項 ②住宅金融に関する事項 ③住宅及び宅地の供給
に関する法制度に関する事項

5. 戸建住宅委員会(委員長 山田 照)

事業 ①戸建住宅の住宅性能表示に係る技術の調査研究及び普及啓蒙 ②戸建住宅の性能
向上及び住宅団地の街並整備その他の商品企画並びに販売手法の研究 ③住宅建設
現場における建設系産業廃棄物の適正処理及び資材のリサイクル並びに労務安全
確保の手法の研究 ④請負契約による住宅建設の活性化に係る営業及び業務の手法
の調査研究 ⑤(一社)住宅生産団体連合会の専門委員会との連携 ⑥全住協住宅
履歴システムの運営

6. 中高層委員会(委員長 宮内 宗頼)

事業 ①中高層住宅の商品企画と販売手法の研究 ②都市計画の改善と中高層住宅の計画
立案に係る手法の研究 ③中高層住宅の性能表示の手法の研究 ④中高層分譲住宅
の管理並びに長期修繕の手法の研究 ⑤商業ビルの運営に関する事項

7. 流通委員会(委員長 神津 大介)

事業 ①住宅不動産市場の動向把握及び見通しに係る調査研究 ②住宅不動産の取引の
円滑化に係る法制度の調査研究 ③(公財)東日本不動産流通機構との連携 ④既存
住宅の性能評価及び検査手法等の調査研究 ⑤賃貸住宅及びビルの経営管理に関する
調査研究 ⑥賃貸住宅及びビルの市場動向に関する調査研究 ⑦定期借家による
賃貸住宅の普及促進

「不動産後見アドバイザー」資格講習会(名古屋・福岡)

「不動産後見アドバイザー」資格講習会(名古屋・福岡)のご案内

組織委員会では、後見制度と不動産について東京大学教育学研究科と共同研究を行っていますが、このたび、下記により標記資格講習会を開催いたします。

1. 開催日・会場・定員

開催地	日程	時間	会場	定員
名古屋	9月3日(火) ～4日(水)	9:50 }	住宅金融支援機構 東海支店	60
福岡	9月18日(水) ～19日(木)	17:30	福岡県自治会館	50

※定員に達し次第、締切り。

2. 受講対象

- (1) 当協会会員(企業会員、賛助会員、団体会員協会所属会員)
- (2) 会員外(後見制度と不動産に関心のある一般の方、会員外の住宅・不動産事業者、福祉関連事業者、行政担当者等)

3. 受講料(消費税込み)

会員 30,000円 会員外 40,000円

※早期割引キャンペーン

〔開催日の1か月前までに受講申込みをされた場合は、下記の金額とします。〕
会員 20,000円 会員外 30,000円

4. 更新

2年(更新料 会員8,000円、会員外10,000円(消費税込み))

5. 修了要件

- (1) 講習会2日間の全講義受講
- (2) 講習2日目に実施する「理解度確認テスト」への合格
※テストは、2日間の講義内容・講習テキスト内容等から出題予定

6. 結果発表

- (1) 全受講者へ「結果通知書」を後日送付
- (2) 合格者には「合格証」を後日送付

7. 主催等

- (1) 主催：(一社)全国住宅産業協会
- (2) 監修：東京大学 教育学研究科 生涯学習論研究室

8. 講習内容

1日目

不動産後見アドバイザー資格の目的・内容
高齢社会の現状と成年後見の社会的背景
法定後見制度の基礎
任意後見制度の基礎
不動産関連業者による相談対応・支援 ～相続と遺言
不動産関連業者による相談対応・支援 ～信託とファイナンス

2日目

住まいに関する法制度、 高齢者・障がい者に関する法制度
住宅セーフティネットに係る居住支援
高齢者に関する居住支援
要配慮者の理解
要配慮者との不動産取引に関する実務
建築関連法規の解説と実務
理解度確認テスト

9. 今後の開催予定

令和元年10月：札幌

令和2年1月～3月：那覇、鹿児島、東京

10. 備考

- ・当協会会員に加え、会員外・住宅不動産以外の分野に関しても前回から受講対象に変更
- ・受講申込者へ、受講料入金確認後に講習テキストを事前送付
- ・講義内容・カリキュラム等について、リニューアル後の開催

11. 申込み・問合せ先

(一社)全国住宅産業協会 事務局

TEL 03-3511-0611

[URL] <http://www.zenjukyoku.jp/>

明海大学企業推薦特別入学試験について

当協会は明海大学との「不動産学」の教育・研究に関する協定の一環として例年、企業推薦特別入学試験要項に基づき明海大学不動産学部への志願者を推薦している。本年度の企業推薦特別入学試験の概要等は以下のとおり。

1. 出願要領

◎出願条件

明海大学不動産学部不動産学科での勉学を強く希望し、第一志望として入学を志し、合格後の入学を確約できる者。

◎試験科目

面接のみ ※面接、提出書類等の評価を総合的に判定し、合否を決定します。

◎入学検定料

30,000円

◎願書受付期間等

(1) A日程

願書受付期間 令和元年10月10日(木)
～10月23日(水)
試験日 令和元年11月9日(土)
合格発表日 令和元年11月14日(木)

(2) B日程

願書受付期間 令和2年2月18日(火)
～3月2日(月)
試験日 令和2年3月15日(日)
合格発表日 令和2年3月16日(月)
※募集人員は20名(A・B日程合計)

◎資料請求・問合せ等

(一社)全国住宅産業協会 事務局
TEL 03-3511-0611(担当 岩脇)
明海大学浦安キャンパス入試事務室
TEL 047-355-5116

2. 明海大学浦安キャンパスOPEN CAMPUS

◎開催日

7月28日(日)、8月18日(日)、
9月29日(日)、10月27日(日)

[URL]

<http://www.meikai.ac.jp/opencampus/urayasu/>

トピックス

世界不動産連盟モスクワ世界総会に神山会長ほか参加

5月27日(月)から5月31日(金)までの5日間にわたり、ロシア連邦のモスクワにおいて世界不動産連盟2019年世界総会が開催された。「DIGITAL TECHNOLOGY OF REAL ESTATE」をメインテーマとして45の国と地域から450名、日本支部からは25名、そのうち当協会からは神山会長を始め15名が参加した。

現地では、大会への出席のほか、モスクワ市内やサンクトペテルブルグなどの視察も行われた。



協会だより

理事会開催状況

[理事会]

日時 令和元年6月4日(火)15:30~15:50

場所 ホテルニューオータニ

議事 定款の一部変更、委員会運営規程の一部変更、役員候補者の推薦等の審議、定時総会及び懇親パーティーの運営等について報告を行った。

[理事会]

日時 令和元年6月4日(火)17:30~17:40

場所 ホテルニューオータニ

議事 名誉会長及び顧問の委嘱、役付役員の選任、専務理事の業務及び常務理事の業務執行分担、審議会等の座長及び委員会委員長の選定等の審議を行った。

代表者変更

会社名 株式会社週刊住宅タイムズ

新代表者 加納 貴夫

会社名 アットホーム株式会社

新代表者 鶴森 康史

団体会員コーナー

◇ 名称変更

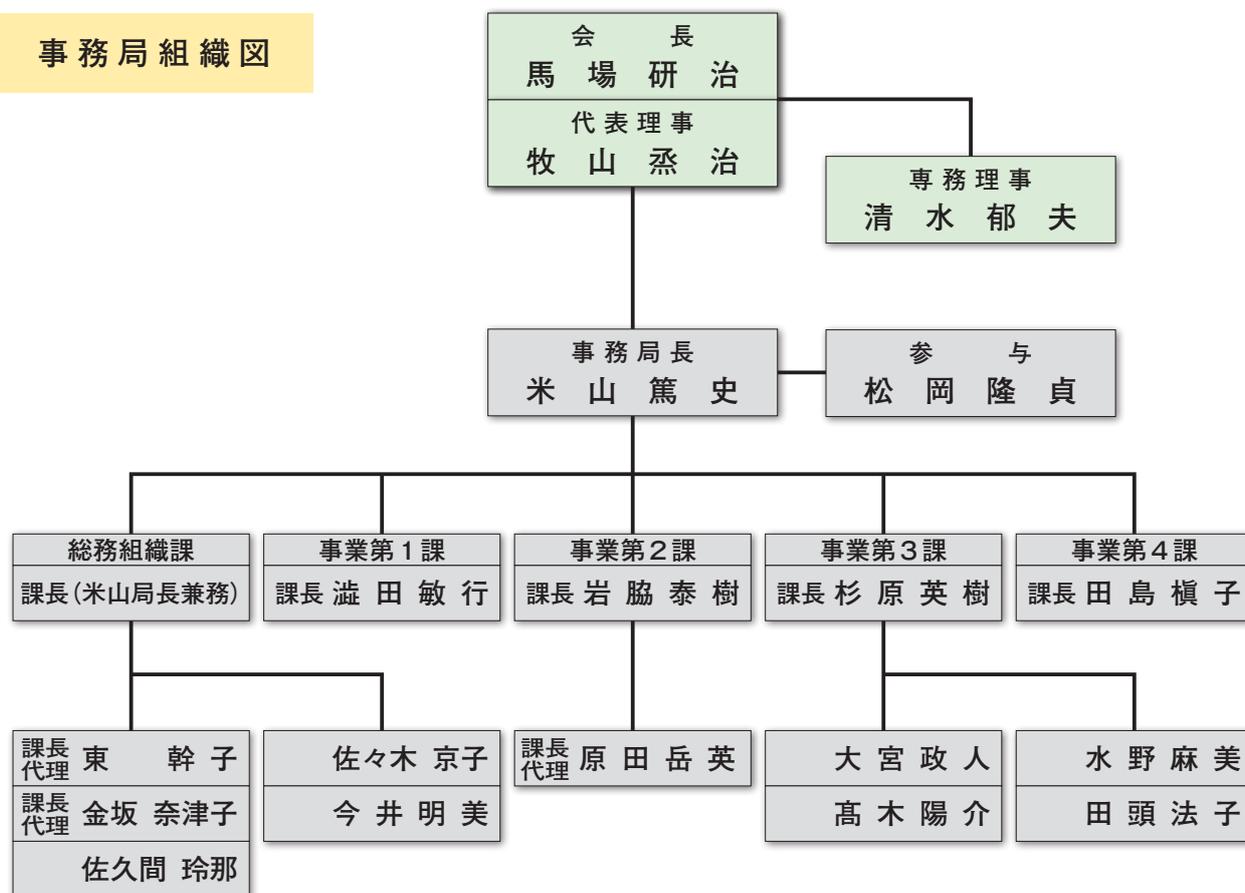
4月1日に全住協北海道支部と統合した(一社)東北住宅産業協会は、6月13日、(一社)東北・北海道住宅産業協会(北東住協)に名称を変更した。

業務日誌

5月21日(火)	・(公社)首都圏不動産公正取引協議会理事会に牧山副会長ほかが出席。 (ホテルメトロポリタンエドモント)
	・基礎実務研修会を開催。(日本教育会館)
23日(木)	・コンプライアンス基礎研修を開催。(全水道会館)
	・管理職のためのコンプライアンス研修を開催。(全水道会館)
24日(金)	・(公社)全日本不動産協会東京都本部・(公社)不動産保証協会東京都本部合同懇親会に牧山副会長が出席。(ホテルグランドアーク半蔵門)
27日(月)	・世界不動産連盟モスクワ総会に神山会長ほかが出席。(～5月31日、ロシア連邦)
	・住生活女性会議グループディスカッションを開催。(弘済会館)
28日(火)	・営業コミュニケーション基礎研修を開催。(全水道会館)
29日(水)	・第93回全住協ゴルフコンペを開催。(霞ヶ関カンツリー倶楽部)
30日(木)	・新人・若手のためのキャリアフォローアップ研修を開催。(主婦会館)
6月4日(火)	・理事会、定時総会、懇親パーティーを開催。(ホテルニューオータニ)
	・宅地建物取引士受験対策講座を開催。(LEC池袋本校、毎週火曜日開催。)
6日(木)	・(一社)不動産流通経営協会懇親会に牧山代表理事が出席。(ホテルオークラ)
	・(公財)不動産流通推進センター通常理事会に牧山代表理事が出席。(法曹会館)
7日(金)	・宅地建物取引士法定講習を開催。(連合会館)

会報 全住協 通巻76号 発行 一般社団法人全国住宅産業協会
(令和元年7月10日発行) 編集 一般社団法人全国住宅産業協会事務局

事務局組織図



松岡 隆貞



米山 篤史



澁田 敏行



岩脇 泰樹



杉原 英樹



田島 槇子



原田 岳英



東 幹子



金坂 奈津子



佐々木 京子



水野 麻美



今井 明美



田頭 法子



大宮 政人



高木 陽介



佐久間 玲那

全住協ビジネスショップのご紹介

全住協ビジネスショップは、組織委員会に設置した全住協ビジネスネットワーク(略称「ビジネスネット」)が認定した賛助会員等の取扱商品を、一般向けには行っていない特別価格・サービスにて会員企業向けに提供する仕組みです。既に下記の16社が商品を提供しており、会員の購買におけるメリットとなるとともに、会員間のさらなる交流が生まれています。

商品の詳細は、全住協ホームページの会員専用ページから「全住協ビジネスショップ専用サイト」にてご覧ください。

会員名(順不同)

- ・(株)シーブリッジ
- ・(株)トルネックス
- ・アットホーム(株)
- ・あいおいニッセイ同和損害保険(株)
- ・エース21グループ(株)
- ・(株)一貫堂
- ・(株)総合資格
- ・(株)ベーシック
- ・(株)東京リーガルマインド(LEC)
- ・日本リビング保証(株)
- ・(株)リビテックス
- ・(株)ダイテック
- ・プラチナ出版(株)
- ・(株)ファイレスキュー
- ・(株)シンカ

取扱商品

- 不動産広告アイテムの制作、iPadツールの制作及び運用
- エマージェンシーキット、エマージェンシーボディキット
- 名入れノベルティ防災セット
- 宅地建物取引業者向け賠償責任保険
- 全自動消火装置「ケスジャン」
- 住まい手便利帳、簡単チラシ印刷、簡単名刺印刷 on WEB、RE-cycle Computer
- 建設業界採用情報誌、各種建築関係試験受験対策講座
- ENJO(エンヨー)オリジナルセット
- 各種講習、資格取得講座
- 住宅設備の延長保証サービス「住設あんしんサポート」
- 水まわり設備4点セット
- 不動産・住宅会社のための基幹業務サービス「分譲住宅クラウド」
- 宅建受験対策書籍
- 投てき消火器具「firesave」+食油消火器具「firesave天ぶらパック」
- おもてなし電話 シンカCTI

※宅建登録(5問免除)講習 (株)東京リーガルマインド(LEC)、(株)住宅新報、アットホーム(株)、(株)総合資格

お問い合わせは、協会事務局(TEL 03-3511-0611)まで。

団体会員

一般社団法人	北海道住宅都市開発協会	〒060-0061	北海道札幌市中央区南1条西10丁目3-2 南1条道銀ビル2F	TEL.011-251-3012 FAX.011-231-5681
一般社団法人	秋田県住宅地協	〒010-0951	秋田県秋田市山王5-14-1 サントノーレプラザビル1F	TEL.018-866-1301 FAX.018-866-1301
一般社団法人	東北・北海道住宅産業協会	〒981-3414	宮城県黒川郡大和町鶴巣太田字吉町24-5	TEL.022-343-2021 FAX.022-343-2282
一般社団法人	北信越住宅産業協会	〒388-8007	長野県長野市篠ノ井布施高田370-1	TEL.026-293-9125 FAX.026-293-9551
一般社団法人	富山県住宅地協	〒939-8084	富山県富山市西中野町1-7-27 タカノビル6F	TEL.076-425-2033 FAX.076-413-6033
一般社団法人	北陸住宅地協	〒910-0023	福井県福井市順化1-21-19	TEL.0776-22-7017 FAX.0776-23-0011
一般社団法人	静岡県都市開発協会	〒420-0852	静岡県静岡市葵区紺屋町11-6	TEL.054-272-8446 FAX.054-272-8450
一般社団法人	東海住宅産業協会	〒460-0008	愛知県名古屋市中区栄4-3-26 昭和ビル4F	TEL.052-251-8920 FAX.052-252-0081
一般社団法人	中京住宅産業協会	〒456-0031	愛知県名古屋市中区熱田区神宮4-7-27 宝18ビル7F	TEL.052-682-5800 FAX.052-683-8686
一般社団法人	関西住宅産業協会	〒541-0048	大阪府大阪市中央区瓦町4-4-8 瓦町4丁目ビル6F	TEL.06-4963-3669 FAX.06-4963-3766
一般社団法人	近畿住宅産業協会	〒541-0057	大阪府大阪市中央区北久宝寺町1-2-1 オーセンティック東船場402号	TEL.06-6263-5503 FAX.06-6263-5550
一般社団法人	広島県住宅産業協会	〒730-0011	広島県広島市中区基町5-44 広島商工会議所ビルディング4F	TEL.082-228-9969 FAX.082-209-9955
一般社団法人	四国住宅地協	〒760-0018	香川県高松市天神前9-5	TEL.087-861-9335 FAX.087-861-9335
一般社団法人	九州住宅産業協会	〒812-0011	福岡県福岡市博多区博多駅前2-11-16 第2大西ビル6F	TEL.092-472-7419 FAX.092-475-1441
一般社団法人	九州分譲住宅協	〒814-0022	福岡県福岡市早良区原5-14-22	TEL.092-821-6441 FAX.092-847-7090
一般社団法人	鹿児島県住宅産業協会	〒890-0069	鹿児島県鹿児島市南郡元町14-9	TEL.099-285-0101 FAX.099-285-0122
一般社団法人	沖縄住宅産業協会	〒900-0032	沖縄県那覇市松山2-3-12	TEL.098-863-7410 FAX.098-863-7410

本部事務局

〒102-0083

東京都千代田区麹町5丁目3番地麹町中田ビル8階

TEL. 03-3511-0611

FAX. 03-3511-0616

全住協ホームページ <http://www.zenjukyو.jp/>


 一般社団法人 **全国住宅産業協会**

